

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 交通政策 室 都市安全企画 課

1. 基本情報

1202

施設名	伊丹市自転車駐車場（船原・平松・伊丹・東有岡・伊丹第2・北伊丹・西台・古城・阪急伊丹駅前地下の各自転車駐車場）		
施設の設置目的	自転車を利用する市民の利便を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：良質な都市空間の整備 主要施策：交通ネットワークの充実および道路の整備		
指定管理者の名称	公益社団法人 伊丹市シルバー人材センター (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目13番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的な目標)	指標名	自転車駐車場利用料金収入 (単位: 千円)	
	指標の意味	自転車駐車場の利用推進のため	
	今年度の目標値	175,943	今年度の実績値 174,930

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	年間使用料収入(千円)		183,784	174,456	172,159	171,320	175,020	89,714
								-
								-
								-

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画(通期)		実績(通期)	
		<収入の部>		<収入の部>
	指定管理委託料	84,699	指定管理委託料	84,697
	(内修繕料)	1,200	(内修繕料)	1,198
	その他	0	その他	0
	合計	84,699	合計	84,697
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	64,084	人件費	65,266
	維持管理経費	9,002	維持管理経費	7,767
	(内修繕料)	1,200	(内修繕料)	1,198
	事業等経費	8,330	事業等経費	8,913
	その他	3,283	その他	3,095
	合計	84,699	合計	85,041
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	-344

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担) <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入		174,456	172,159	171,320	175,020	174,930
(内、使用料収入)		174,456	172,159	171,320	175,020	174,930	-
市の支出		85,692	85,953	87,348	85,476	84,697	-
(内、指定管理委託料)		85,692	85,632	85,462	84,276	83,499	-
実質経費(歳出 - 歳入)		88,764	86,206	83,972	89,544	90,233	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的 to 実施し、常に清潔に保たれているか。	A	不要箇所の蛍光灯の間引きや事務所内の昼間時の消灯など節電に取り組んでいる。また、利用者に気持ち良くご利用頂けるよう場内清掃を適宜行い注意をはらっている。	A	協定書及び仕様書に基づき適正に維持管理業務がなされている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	防火管理資格を有した職員を配置しており、管理体制を整えている。	A	適正な人員配置がなされており、職員研修も十分に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	公益社団法人伊丹市シルバー人材センター事故災害時緊急連絡体制を整備している。	A	緊急時の連絡網は十分に整備されており、問題なく連絡ができた。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	係員に女性会員を随時登用しており、利用者にも安心して気持ち良くご利用いただけるようサービス向上に努めている。	A	市民サービス向上への取り組みを行なっているが、アンケート結果から十分な成果を得られていないのが現状である。もう少し改善が必要である。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	放置自転車が増えつつある場所に駐輪指導員を配置変更するなど市役所と協議し駐輪場へ誘導を行っている。	A	実施すべき事業は計画通り実施されており、効果的な事業展開もなされている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報データの廃棄は、シュレッダー処理を行なっている。また、施設の内容について当センターのホームページで紹介を行っている。	B	個人情報は適正に管理されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経費削減及び健全な収支に努め、収支相償を目指す。また、経理処理は適切に行っている。	B	収支計画に基づき実施されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	駐輪場の利用者数は減少傾向にあり、自転車駐輪場の有効活用、サービス向上の対策を強化する必要がある。今後、指定管理者として、利用者に対しての施設情報の配信等も含め、今まで以上に利用者増加に取り組んで頂きたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】平成26年3月21日 ~ 平成26年3月28日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・館内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。 「はい」98%	・今後も現在の状態を維持していく。
回答者数	・職員の接遇態度はいかがですか。 「たいへん良い」43% 「良い」53%	・たいへん良いと言っただけの方が増えるよう係員への意識向上を目指す。
300	(自由記述) ・子供を自転車に乗せているので、2階に上がる時など気を使って、後ろを押してくれたりいつも優しく対応して下さいます。	・各駐輪場でお子様連れの利用者が増加していますのでそのような利用者にも安心して利用していただけよう努めてまいります。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	